

新幹線プレス

2016年8月19日 No.289

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

「ボーナスカット裁判に勝利しよう！」 #5

報告した管理者には法廷の場で しっかり説明してもらおう！！

平成26年の成田隆浩・JR東海労新幹線地本委員長に対する不当なボーナスカットの理由になった、11名の管理者による報告内容第4弾！

夏季手当事象No.13…渡辺幸一助役の報告（陳述書より抜粋）

平成26年3月12日、庫6番線において、N700系（X72編成）の仕業検査を担当していた成田社員は、700系（B3編成）の仕業検査の際に工具（懐中電灯）を置き忘れ、工具（懐中電灯）を返納していないにもかかわらず、「仕業腰ベルト及び工具チェック表」に返納した旨の記入（空チェック）を行ったため、同日21時20分頃、私は成田社員に対して注意指導を行いました。

夏季手当事象No.14…阿部鉄文助役の報告（陳述書より抜粋）

平成26年3月16日6時10分頃、庫5番線において、700系（C49編成）の仕業検査を担当していた成田社員は、ボンネット内検査の際に、「大道具箱『封印』ヨシ」、「直通制御NFB、ユルメ電磁弁NFB、電制開放スイッチ『定位』ヨシ」の確認喚呼を行わず、「ATC開放運転スイッチカギ箱『封印』の確認喚呼を誤ったため、私は成田社員に対して注意指導を行いました。

尋問まであと一ヶ月！

夏季手当カットのもとになった報告は以上です。

会社側証人の公的な場での説明・証言をしっかりとってもらおうではありませんか！！

2016年9月23日10時より

会社側証人は、中村 滋 助役と 増田 誠 助役

2016年10月19日13時20分より

会社側証人は、渡辺 幸一 総括助役

組合員は地裁へ最大結集しよう！！